

# 福井

vol.111



福井商工会議所青年部会報

<http://www.fcci.or.jp/fyeg/>

発行日／平成23年3月21日 発行者／山本清美 編集者／松田将裕

発行所／福井商工会議所青年部総務・専外委員会 福井市西木田2-8-1 TEL:0776-33-8253 FAX:0776-36-8588

平成22年度卒業

## お世話になりました



塩崎恭一

平成16年度にYEGに入会し、約6年間お世話になりました。その間、様々な委員会を経験させて頂きましたが、一番思い出深いのは最初に入った総務委員会でした。当時、佐竹正博さんが委員長をされておりました。その委員会で、初めて近ブロにも参加しました。吹田の大会だったと思います。また、何度か司会の経験もさせて頂き、貴重な体験をさせて頂きました。

ただ、職業柄なかなか皆さんに協力ができずにご迷惑をおかけした点も多々あります。

今、最後にお世話になっている委員会も総務・涉外委員会で、総務に始まり総務に終わると思いますとなんか不思議な感じです。

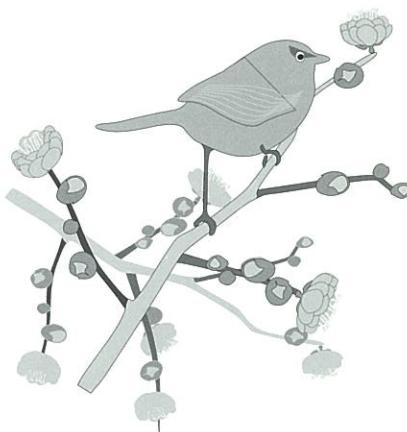
YEGは卒業してしまいますが、YEGで学んだこと、知り合った仲間とはこれからもお付き合いしていくよ、自分自身にも磨きをかけて行きたいと思



川崎直大



吉田和央



お世話になりました。  
感無量で言葉になません。  
ありがとうございます。

YEG入会から、2年半があつという間に過ぎ、短い間でしたが良い経験をさせていただき有難うございました。皆様には、何のお役にも立てず、ご迷惑ばかりかけていた気がします。特に、冬場はあまり参加できず申し訳ありませんでした。YEG事業に参加することで、青年？経済人としての資質向上？や、自分自身の視野や交流が広くなり、参加できなかつたと思います。YEGでしか経験できないことが、多々あり良い勉強をさせていただき有難うございました。少しだけ、成長したかな？と思います。

YEGは卒業ですが、これからも皆様と良いお付き合いができるれば、と思っております。

最後になりますが、皆様のますますのご活躍を期待します。

本当に有難うございました。

探す楽しみ、出会う喜び  
「魅力発信きらり☆YEG」

～自分を知り、人を知り、自社を知り、  
そしてふるさとを知る～

平成22年度は私にとって、とても長かった1年であり、また、あっという間の1年でもありました。そして1年間福井YEGの会長として務めることができたのは先輩方をはじめ、たくさんのメンバーの皆様に支えていただいたおかげであると心より感謝申し上げます。

現在も経済状況は、景気回復への期待感がありつつも依然として予断を許さない混迷の時代といわれています。このような状況の中、私たち青年経済人は、既成概念に囚われることなく、しっかりと自分の生き方や地域社会、自企業の社会での役割を再認識すること、「精神的支えとなる柱」となるべき「中心軸」をしっかりと携えていくことが大切です。

22年度は、探す楽しみ、出会う喜び「魅力発信きらり☆YEG」をスローガンに個人・企業・地域（まち）の「魅力」を発見し・感動し、どう生かしていくか・どう輝き続けていくかを深く考え、実践・発信・活動してまいりました。

春事業「歩くざふくい 誇り溢れるまちなか探訪」、福井フェニックスまつり「真夏のど真ん中たんけん隊！」をはじめ、「福井YEG！きらり☆香港マカオ研修」、キャリア教育の一環として継続している「アントレ・キッズ」、会員企業交流「コラボラボ」、「理念・戦略・戦術」を実践実行していくビジネス例会、新入会員が中心となっての「秋レク・冬レク」など魅力ある事業が開催され、多くのメンバーに参加いただきました。

振り返ってみると、福井YEGメンバー一人ひとりの高い能力と行動力をここぞという時の強い団結力を、発揮できた魅力ある1年であったと思います。また、YEGの活動が様々な団体や地域の方々から注目され期待されていることに、改めて青年経済人として、より活力ある地域経済社会の実現に向けて全力で取り組んでいかなければならぬと感じました。

今後益々、個人・企業・地域（まち）がより魅力的に輝き続けていくために23年度は宮本会長の下、YEG魂を持って挑戦していきましょう！

22年度、本当にありがとうございました。



福井商工会議所青年部  
平成22年度会長  
山本清美

# 活動報告

## 4月度例会

21日(水)、福井商工会議所ビルにおいて川田会頭をお迎えし、総務・涉外委員会担当の平成22年度定期総会ならびに会員フォローアップ委員会担当の4月度例会を開催しました。

平成22年度山本会長挨拶

の後、各委員長の所信表明が行われ、各委員長ともに平成22年度各委員会の抱負を熱く語っていました。

川田会頭をお招きした「会頭と語る会」の講話のなかでは「自分の魅力、自社の魅力の見直し」「変化に対応出来るものだけが生き残れる」「夢は実現するもので、実現できないものは夢ではない」という言葉が大変印象的で、参加したメンバーも真剣に聞き入っていました。

その後、平成21年度会長水元君から平成22年度会長山本君への引継ぎが行われ、花束贈呈後、水元直前会長へは「福井YEG」のロゴ入り前掛けが贈られました。

さらに新入会員の紹介と会員バッジの授与の後、平成21年度の個人、委員会を対象とした表彰が行われました。福井YEGメンバーそれぞれの想いを胸に平成22年度がスタートしました。

【取材担当：河上剛志】



## 5月度例会

26日(水)、福井商工会議所ビルにおいて清川メツキ工業株式会社清川会長をお迎えし、アントレプレナーズ委員会担当の5月度例会を開催しました。

アントレプレナーズ委員会の今年度第一弾目となつた今例会では、自社の魅力を発見し、発信することを目的に、経営理念を徹底的に突き詰めています。

最初の会長挨拶では、先日勝山で開催された代議員総会参加へのお礼、三地区交流の参加依頼促進、そして、今例会の意義・目的について述べていただきました。

その後、また、今回の大野YEGより田嶋君がオブザーバーとして参加いただきました。

その後、例会メインの講義に移り清川メツキ株式会社清川忠会長より「今こそ理念経営～めつき屋でござる」と題してお話しいただきました。

◆なぜ、めつき屋をはじめたのか？

小学校の時に理科の実験でメツキの授業があり、その体験が楽しかった事と、病院に入院したときに電話帳で決めていました。

◆メツキとは？

奈良の大仏が発祥といわれているが、会長は福井が発祥だと思うと展開。理由は、丸岡の六呂瀬古墳から継体天皇時代に使用されていた王冠が出土。その王冠には銅にメツキが施されていた。

◆創業時について

昭和38年、23歳で商売を始



## 6月度例会

23日(水)に福井商工会議所ビル地下1階国際ホールにて、藤井委員長から始まり、藤井委員長から例会の主旨説明がありました。会員の皆様は9テーブルにくじによつて分かれ、ビジネス交流委員会による模範寸劇がはじまりました。とても分かり易く、ユーモアに溢れていて、商品が出来上がるのが本当に楽しみになりました。

各グループでテーブルディスカッションが始まっています。リバージュアケボノのリバージュは、「川と樹木のジュ」の言葉を併せて命名したとのことです。職種によって残されているとのことです。



# 活動報告

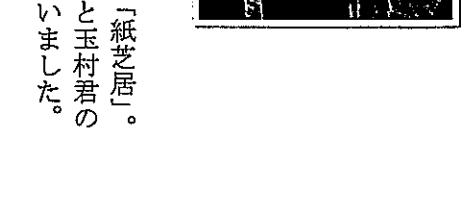
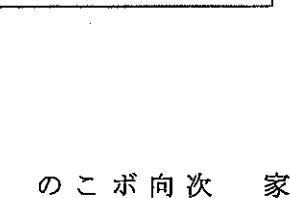
## まち歩き「歩くざふくい誇り溢れるまちなか探訪」を開催

4月11日(日)福井 YEG創立 四周年記念事業  
まち歩き歩くざふくい誇り溢れるまちなか探訪」  
を実施しました。

### ■「殿が食べたー殿が見たー福井の老舗と誇れる桜」コース

このコースは、参加者総数21名と大盛況の様子で、石川副委員長の先導、福井ボランティアグループ「語り部」の山田るみさんの「語り」のもと、織協ビルを出発しました。

まず最初に目に飛び込んできたのは「お堀と桜」でした。いつも見慣れている風景のはずですが、じっくり眺めてみると実に美しい！



県庁の中に入り、急な階段を登つたところ、「福の井」(井戸です。)に到着。この井戸の「福の井」は、「福井」の県名の由来になつたそうです。また、場外に抜ける秘密の道に繋がっているとの言い伝えもあるとのことでした。

その後、平成17年に新築された「御廊下橋」を渡り、福井神社に向かいました。



本当に大変楽しいまち歩きでした。

平成21年度年度実践・実行委員会、地域づくり委員会の皆様ほんとうにありがとうございました。

【取材担当：松田将裕】

## まち歩き「歩くさふくい説」 溢れるまちなか探訪」を開催

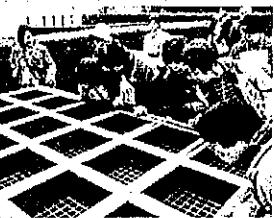
郷土歴史博物館では、何気なく歩いたその足元には、江戸時代の人も歩いた笏谷石がありました。当時の人と同じ石の上にいると思うだけでロマンを感じました。

### ■ 「だるまやと歩んだ

#### 昭和の駅前」コース

くもり空の下、少し肌寒かつたが散歩するにはちょうどよかつたかもしません。年以上、福井に住みながら、こんなところもあつたのかと驚かされるばかりでした。

県庁のお堀の中にこんな桜の名所があるとは知りませんでした。「福井」という地名の由来となつた福の井という井戸のすぐ横の写真です。



養浩館から目と鼻の先で働きながら、こんなに心が落ち着く場所だと知りませんでした



が皆ちがうからこそ、色んな角度の目線で商品について考えることができ、あつという間に時間になつてしましました。そしてそれぞれのグループが新商品企画へ向け走り出しました。



次の企画会議がとても楽しみで、1年を通じて勉強になりワクワクする例会でした。

### 真夏の「ど真ん中たんけん隊」 (第57回福井フェニックスまつり)

【取材担当：河上剛志】

31日(土)、第57回福井フェニックスまつりへの参画事業として「真夏の「ど真ん中たんけん隊」」を片町錦公園を拠点とした順化地区界隈で開催しました。

今年度は、いつもと趣向を変え、順化地区全体を「憩いの場」にしてしまおうと、いう斬新な企画。今年の夏は例年よりも暑い日が多く、予想どおり当日も暑い一日となりました。

10時30分に錦公園に集合し、山口委員長による段取り説明があり、各持ち場に、風鈴設置にと参加メンバーや散つていきました。

錦公園ならびにフェニックス通り沿いには、約1,000個という莫大な量の風鈴に、市内の園児の心のこもった願いの書かれた短冊を付けていきます。ここはYEG得意の人海戦術。皆、首にタオルをかけ、汗だくになりながらも順調に付けて

いきます。さらに北海道大学「縁(えん)」のメンバーにもお手伝いいただき、共に作業を行つたおかげもあり作業は一気に進み、無事設置完了。非常に助かりました。

設置された風鈴からの心地よい音色に、通行人たちも立ち止まり、園児たちの可愛い願い事が書きされた短冊を見ながら音色に耳を傾けていました。昼からは、ニッセイビル前でも同じ作業があり、家族連れなどが短冊を見に来っていました。よさこいの衣装を着た人たちも集まりはじめ、祭りの雰囲気も一気に盛り上がりいてきました。

園児の思いの詰まつた風鈴でとても名残惜しかったのですが、18時30分からは錦公園、21時30分からは、ニッセイビル前とフェニックス通りの後片付け。

今年も、青いYEGボロシヤツ軍団は、一致団結し祭りを成功させたのでした。地域(まち)づくり委員会をはじめ当日参加されたYEGメンバーの皆さん、暑い中、本当にお疲れ様でした。

【取材担当：上松悦志】

### 7月度例会（三地区研修交流会）

勝山単会主管の県連三地区研修交流会が17日(土)スキージャム勝山で開催され、福井単会は7月度例会と位置づけ参加しました。

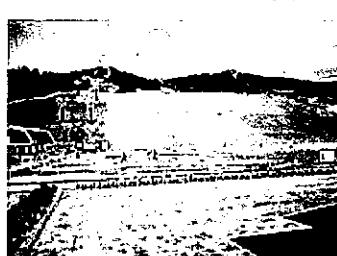
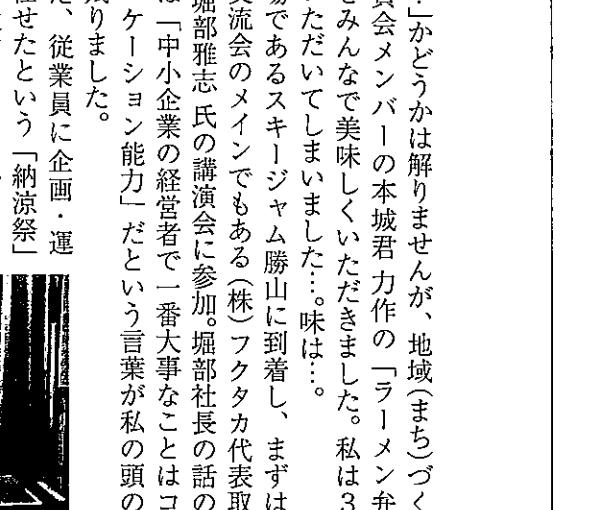
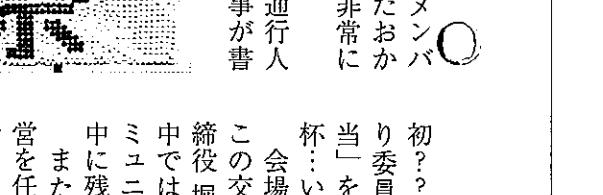
この日の天候はこれでもかというくらいの真夏日ーそれでもさすが、福井単会メンバー。集合時間の11時15分にはきちんと福井駅東口に集合し11時30分に出発。バスにて会場であるスキージャム勝山に向かいました。

バスの中では、山本会長の挨拶に始まり、「世界



【取材担当：松岡茂】

小さな旅のしめくくりは、西武福井店。福井唯一の百貨店としてみんなから愛されてきたことは皆さんもご存じのことだと思います。屋上のペットショップや遊園地は、子供のころは必ず寄っていた記憶がありますし、ビアガーデンも大人になつてから何度も行きました。今は何もない屋上で記念撮影を行いました。



初?？」かどうかは解りませんが、地域(まち)づくり委員会メンバーの本城君力作の「ラーメン弁当」をみんなで美味しくいただきました。私は3杯…いたいでしました…味は…。

会場であるスキージャム勝山に到着し、まずはこの交流会のメインでもある(株)フクタカ代表取締役堀部雅志氏の講演会に参加。堀部社長の話の中では「中小企業の経営者で一番大事なことはコミュニケーション能力」だという言葉が私の頭の中に残りました。

また、従業員に企画・運営を任せたという「納涼祭」では、従業員のリーダーシップを見極めたり、個性を見つけたり、また、従業員の家族や地域の方までお呼びしたということと、いかに経営にはコミュニケーション能力が必要不可欠なのかということを改めて認識することができました。

講演会の後は、1時間の休憩時間で温泉に入る会員と、マレットゴルフを楽しむ会員とに別れました。温泉に入った会員は、露天風呂などもあり綺麗で大変気持ちのいいお湯だったとの感想を述べていました。私はマレットゴルフを。それなりに楽しかったのですが、何といつても真夏の炎天下の下ということもあり、案の定、バテてしまいました。

この後の懇親会ではバーべキューを行い、勝山単会のメンバーと交流を深め、県連会員大会を主管する鯖江単会のメンバーも大会PRに駆けつけ、そのまま懇親会に合流。ある意味での「三地区交流会」(3つの単会の交流会)となり、とても有意義な

お腹も空いてレストラン街へ。  
昭和30年「だるまや」当時の子様ランチを再現して、皆さんに召し上がっていただきました。まさに福井の歴史満喫の1日でした。

時間を過ごさせていただきました。  
ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

【取材担当・板倉雄二】

## 8月度例会

例会の最後に新人会員紹介があり、(株)くろどんの黒田武博君が新しく入会されました。山本会長より手帳とバッジを授与され、抱負を述べられました。今後の活躍が楽しみです。

【取材担当・塩崎恭二】

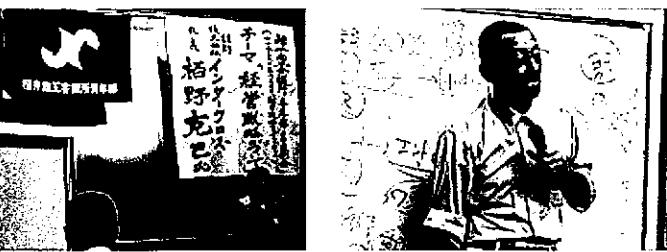
25日(水)に福井商工会議所ビル地下1階国際ホールにて、アントレプレナーズ委員会(北出委員長)担当の8月度例会を開催しました。

講師には九州から(株)インタークロスの柏野克己氏をお迎えし、「中小企業が勝つための経営戦略策定を学ぶ」と題して講演を頂きました。

柏野氏の講演は、とても熱く、中小零細企業がいかに戦略をたて、勝負していくべきかについてユーモアを交えながらお話を頂き、今後の企業経営において大変参考になるものでした。

柏野氏が紹介していた、ランチエスター経営で有名な竹田陽一氏の「経営の8大要素」を下記に記します。

- 1.商品対策
- 2.エリア対策
- 3.客層対策
- 4.営業対策
- 5.顧客対策
- 6.組織対策
- 7.財務対策
- 8.時間対策



## 9月度例会(秋レクレーション)



22日(水)会議所の地下国際ホールにて、新入会員が中心メンバーとなる会員フォローアップ委員会(松井委員長)担当の9月度例会(秋レクレーション)を、青年部OBであるあじさい会と合同で開催しました。

当初、福井西武(旧だるまや)の屋上で開催を予定していましたが、あいにくの雨の為、会場を変更してしまいました。その後、会場を変更してしまったので、開催しました。

員会メンバーが集まり準備を進めただけあって、国際ホールはいつものホールの雰囲気とは違い、今例会の居酒屋にタイムスリップしたようでした。



## 近畿ブロック大会に参加!

【取材担当・森下峰雪】

## 10月度例会



27日(木)福井商工会議所ビルにおいて、ビジネス交流委員会(藤井委員長)担当の10月度例会を開催。コラボラボのチームプレゼンテーションが行われました。

9つのグループがイベント開催、サービス、食品など、これまで温められたネタを一齊に披露する機会とあって、どのグループも限られた準備時間の中、思い思いを形にすべく、ユニークな手法で競合の入ったプレゼンテーションとなりました。ヒーローが登場したり、寸劇を用いた商品紹介、趣向をこらしたプレゼン資料など、笑いの中にも熱意と真剣さが存分に感じられました。

プレゼンが終わると会場のメンバーによるパネルを

用了いた投票が行われ、投票を数多く獲得したグループ、そうでなかつたグループがありました。他のグループに対して率直な感想、直感でストレートな評価をして、本当に良いプレゼンには笑顔と拍手喝采が向けられていました。

講師としてお招きした津田社長も良い点も悪い点も分かりやすく説明、アドバイスを頂き、酷評を頂いたグループもありましたが、今後の商品開発を大きく後押しするお言葉となりました。

昔懐かしい「さわやか」での乾杯、その後は「ミート」麺」「あげパン」「チキンライス」等々、随所に昭和を感じさせてくれるメニューが登場。ランチョンマットも、昭和30年代の福井新聞を印刷して工夫されていました。その当時、福井新聞に掲載されていた自社の年賀広告をみて感動しているメンバー、昭和の雰囲気に酔いしれているあじさい会の先輩方々の表情はとても生き生きしていました。

その他にも、駄菓子のコーナーや射的やヨーヨーなど、みんなながらも会員同士、先輩方との交流を存分に楽しみました。



【取材担当・海道雅俊】

の原稿を渡された2人は何度も繰り返し読む練習をしていました。毎回本番かのように一生懸命読み上げて「もう大丈夫」と吉村さんからOKが出ても、さらに何度も何度も練習していました。たった3行ほどの原稿を一生懸命読み上げるその姿を見て、まわりのお客さんや従業員の方たちが「ガンバレ」と心中で応援していました。「お客様に応援されるほど一生懸命やっているか?」と微笑んだ表情からわかりました。一生懸命な姿をみると、つい応援したくなります。

たとえその結果失敗があつたとしても、同情してしまってください。私の職場にこんな雰囲気が生まれるがままではあります。私が職場に応援されるほど、失敗しても同情されるほど一生懸命やっていました。一生懸命な姿を忘れていました。

【取材担当・塩崎恭二】

## えきまえアントレ・キッズを開催

28日(土)、「えきまえアントレ・キッズ2010」を福井駅周辺の各商業施設24社と福井YEGから4社を合わせて合計28社の協力で開催しました。

私が引率したのは京福バス。日之出小学校5年生と4年生の山田君兄弟。お客様の案内ができるよう、まずはバス停の行き先と場所の確認。

今日だけ上司となる吉村さんの説明に元気よく「はい」と、気持ちのよい返事を返し、遠慮なく分からぬところを質問する姿勢には、理解しようという必死さが伝わってきます。

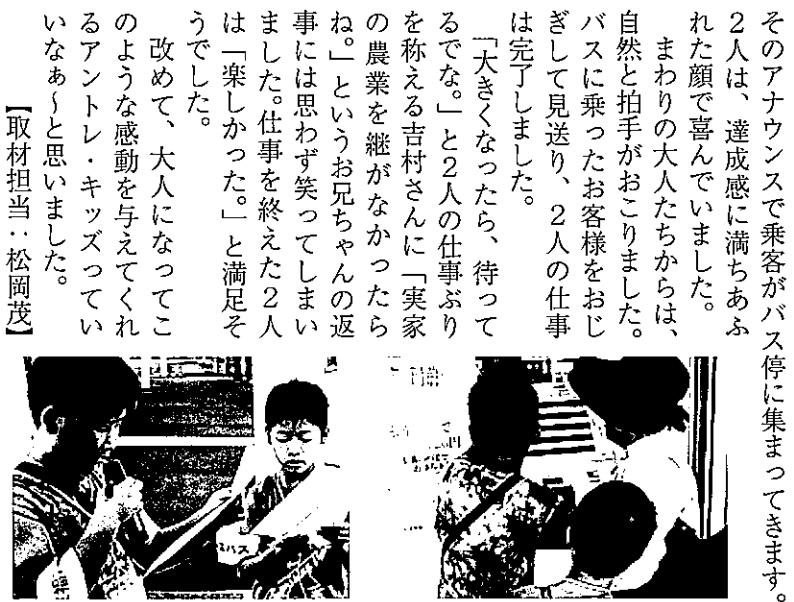
切符を買いにきたお年寄りの方に慣れないなどが斯停の場所を吉村さんに見守られながらもなんと自分でやり遂げようという姿勢がみて取れました。

2人は11・50発の永平寺行き、12・00発の小松空港行きバスのアナウンスをすることに。無線マイクで行き先、時間、バス停を案内するだけのことでしたら、ターミナルや待合室に自分の声が流れます。

彼らはもちろん緊張していました。アナウンス本番までは20~30分程ありました。アナウンスが自分でやり遂げようという姿勢がみて取れました。

2人は11・50発の永平寺行き、12・00発の小松空港行きバスのアナウンスをすることに。無線マイクで行き先、時間、バス停を案内するだけのことでしたら、ターミナルや待合室に自分の声が流れます。

彼らももちろん緊張していました。アナウンス本番までは20~30分程ありました。アナウンスが自分でやり遂げようという姿勢がみて取れました。



【取材担当・松岡茂】

27日(木)福井商工会議所ビルにおいて、ビジネス交流委員会(藤井委員長)担当の10月度例会を開催。コラボラボのチームプレゼンテーションが行われました。

9つのグループがイベント開催、サービス、食品など、これまで温められたネタを一齊に披露する機会とあって、どのグループも限られた準備時間の中、思い思いを形にすべく、ユニークな手法で競合の入ったプレゼンテーションとなりました。ヒーローが登場したり、寸劇を用いた商品紹介、趣向をこらしたプレゼン資料など、笑いの中にも熱意と真剣さが存分に感じられました。

プレゼンが終わると会場のメンバーによるパネルを用了いた投票が行われ、投票を数多く獲得したグループ、そのなかつたグループがありましたが、他のグループに対して率直な感想、直感でストレートな評価をして、本当に良いプレゼンには笑顔と拍手喝采が向けられていました。

講師としてお招きした津田社長も良い点も悪い点も分かりやすく説明、アドバイスを頂き、酷評を頂いたグループもありましたが、今後の商品開発を大きく後押しするお言葉となりました。

## 11月度例会

24日(水)福井商工会議所ビルにおいて、アントレプレナーズ委員会(北出委員長)担当の11月度例会を開催しました。

今回のテーマは「～理念から戦略、そして戦術～」。

北出委員長から例会の主旨説明を受けた後、鈴木和男君によるミニ講演が始まりました。さすがに日本YEGが主催するビジネスプランコンテストの大賞に輝いただけのプレゼン内容であり、会場を魅了していました。

その次は、テーブルディスカッション。テーブルにグループ分けをしてグループごとに自社の8大戦略を分析し、その分析結果をそのテーブルのメンバー内で評価し合いました。さて私の会社の評価は…なかなか厳しいご意見を頂戴いたしました。今後の反省・発展の糧にさせていただきたいと思います。

今回の例会では、自社の在り方を客観的に教えていただきながら深く考えるための例会は必要ではないかと感じました。アントレプレナーズ委員会の皆様、大変ありがとうございました。



## 年初めご祈祷会

12日(水)、年明け最初の役員会開催前に、商工会議所近くにある毛谷黒龍神社において年初めご祈祷会を行いました。

17時20分、福井商工会議所ビルロビーに総勢37名が集結。その後、徒歩にて商工会議所ビル近くの毛谷黒龍神社に向かいました。

ご祈祷会は30分程度で、福井商工会議所青年部「大願成就」の祈願で始まり、その後は会員7名の「厄払い」を執り行つていただきました。

毛谷黒龍神社は、全国誌でもパワースポットとして取り上げられ、全国各地、特に30代～40代の世代の方が多く参拝に来られるとのこと。

毛谷黒龍神社は、福井商工会議所ビルから徒歩5分程度の場所にあります。今回参加できなかつた会員の皆さん、時間のある時に、参拝に行かれのも良いと思います。

【取材担当：松田将裕】



## 1月度例会

26日(水)、福井商工会議所ビルにおいてビジネス交流委員会(藤井委員長)担当の1月度例会「ゴーボラボコンペティション」を開催しました。

今回の例会は、新年最初の例会に相応しく総勢47



5日(土)、鯖江市において福井県商工会議所青年部連合会主催の会員大会「鯖江大会」が開催されました。

【取材担当：松田将裕】



5日(土)、鯖江市において福井県商工会議所青年部連合会主催の会員大会「鯖江大会」が開催されました。

【取材担当：松田将裕】

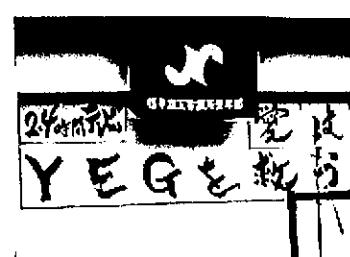
5日(土)、鯖江市において福井県商工会議所青年部連合会主催の会員大会「鯖江大会」が開催されました。

【取材担当：松田将裕】

## 12月度例会(冬レクレーション)

会員フォローアップ委員会(松井委員長)担当の12月度例会(冬レクレーション)を会員家族を招いて開催。福井放送を会場に、新入会員が一丸となつて例会を盛り上げました！

【取材担当：松田将裕】



## 12月定期総会・福井YEGビジネス検定

15日(水)19:00から福井商工会議所ビルにおいて、12月定期総会を開催。同時にアントレプレナーズ委員会(北出委員長)による福井YEGビジネス検定を行いました。

山本会長による挨拶、新入会員見谷君の紹介と自己紹介の後、定期総会に入りました。総務・専務委員長の松田君による定足数確認(会員99名中、出席者数54名、委任状数21名)を終え、高木副会長を議長に選出。

第1号議案・平成23年度役員等の選出(案)について、平成22年度選挙管理委員会の委員長である岡山君より、役員総数33名、相談役1名、顧問1

【取材担当：村上武雄】

## 全国大会「みやぎ・仙台大会」

2月17日(木)～20日(日)の日程で宮城県仙台市において、日本商工会議所青年部連合会主催の第30回全国大会「みやぎ・仙台大会」が開催されました。今回、福井YEGからは18日(金)～19日(土)の日程で参加。遠方の開催にもかかわらず16名の会員が参加しました。

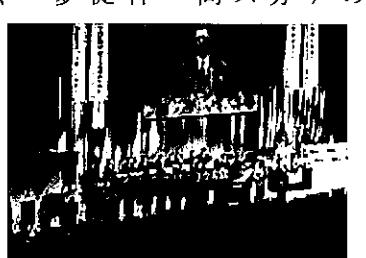
仙台到着後、分科会参加のため、すぐに移動を開始。「アクセサリ」で開催された第8分科会「YEG大賞・ビジネスプランコンテスト・環境問題」に参加しました。

18時からは大懇親会。分科会場の「アクセサリ」から徒歩3分程度の場所にある「夢メッセみやぎ」へ移動。

記念式典では、日本商工会議所の岡村会頭他、多数の来賓の方々も祝辞に來られ、莊厳な雰囲気の中執り行われました。また、次年度の全国大会「越中富山大会」のPRも行われ、福井単会とはbrookは違えど近隣県の開催であることから、何か特別な思いを感じました。

その後の記念講演は、日本サッカー協会川淵智司氏の講演でした。アジアカップ優勝の裏には、監督と選手間のコミュニケーション効果があつた事、サッカー氷河期時代から協会の法人化やチームの地域密着の夢を描き、観客動員数などの具体的な目標設定。その繰り返しでJリーグは発展しがある。会社経営にも活かせるヒント満載の講演でした。

【取材担当：松田将裕】



## 12月度例会(冬レクレーション)

会員フォローアップ委員会(松井委員長)担当の12月度例会(冬レクレーション)を会員家族を招いて開催。福井放送を会場に、新入会員が一丸となつて例会を盛り上げました！

【取材担当：松田将裕】

## ～コラボラボコンペティション～

10月度例会は、コラボラボのチームプレゼンテーションが行われました。

9つのグループがイベント開催、サービス、食品など、これまで温めきたネタを一斉に披露する機会とあって、どのグループも限られた準備時間の中、思い思いを形にすべく、ユニークな手法で気合の入ったプレゼンテーションとなりました。ヒーローが登場したり、寸劇を用いた商品紹介、趣向をこらしたプレゼン資料など、笑いの中にも熱意と真剣さが存分に感じられました。



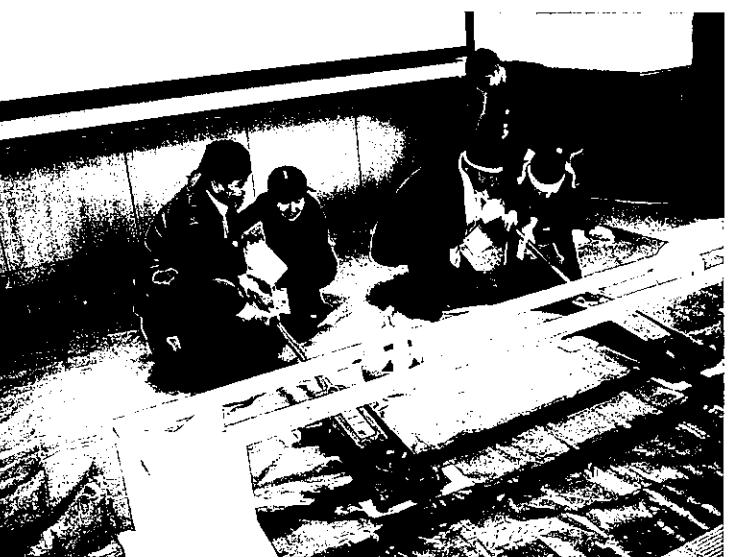
プレゼンが終わると会場の皆さんによるパネルによる投票が行われ、投票を数多く獲得したグループ、そうでなかつたグループがありました。他のグループに対して率直な感想、直感でストレートな評価をして、ホントに良いプレゼンには、笑顔と拍手喝采が向けられていました。

講師としてお招きした津田社長も良い点も悪い点も分かりやすく説明をして頂き、酷評を頂いたグループ

もありましたが、今後の商品開発を大きく後押しするお言葉となりました。

そして決戦の時は1月度例会。

各チームとも10月度例会の反省点やアンケート結果を分析し、さらに見事なまでの先見性、アイデア力、プレゼン力を加えて出席者全員の注目を集める商品に仕上げていました。そんな中でも見事1位に輝いたのは「チームきらり」。優れた歴史を存分に語り、メンバー各社の強みがしっかり盛り込んで「越前青石」の素晴らしいしさを伝える作品となりました。その他福



井の食、ユニークな人材教育、環境問題、健康増進、職場のふれいあいをテーマにした商品も優劣付け難い内容で、会場を巻き込んだ派手なプレゼンも合わせて盛り上がりのコンペティションとなりました。このコラボラボが今後も皆さんの中で生き続け、近い将来大ヒット商品が出ることに大きな期待と夢を抱きました。

## 福井YEG検定

近畿ブロック大会へ向かう車中にて行われた福井YEG検定。ここでは難問珍問の中から選りすぐりの問題を掲載。何問わかるかな?



問1 商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」の作詞は、石井耕二さんであるが、石井さんはある商工会議所の事務局員であった。さて、石井さんはどこに単会の事務局員だったでしょうか?

回答

正答率0%

問2 YEGは商工会議所青年部の持つコンセプト、「若さ」「情熱」「広い視野を持った経営者」という意味で Youth,Energy,〇〇〇,を表している。〇〇〇とは?

①Global ②Generalist ③Genius ④Gundam

回答

正答率0%

問3 商工会議所青年部の指針について以下の文章の空欄を埋めよ。

(1) の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い、次代への(2) としての責任を自覚し、(3) の経済的発展の支えとなり新しい(4) 的創造をもって豊かで住みよい(5) づくりに貢献する。

商工会議所青年部は

回答

1

2

3

4

5

1~5全ての正答率40%

問4 每年、日本YEGが主催し担当単会YEGが主管する3つの大きい大会がある。その3つの大会の通称は何?

回答

正答率0%

問5 YEG宣言（日本商工会議所青年部のHPより）の( )にはどんな言葉が入るでしょうか?

私はYEGとして( )に挑む。

私たちもYEGとして、地域を愛する。

すべてのYEGは、連帯の証となる。

回答

正答率13%

問6 平成22年度の福井YEGの理事数は何人か?

回答

正答率0%

問7 福井が主管の全国会長研修会が過去に開催されたが、平成(1)年度が主管になり、(2)さんが会長だった。

回答

1

2

正答率60%



問1	福山商工会議所（広島県）
問2	1 地域社会 2 先導者
問3	3 地域 4 文化 5 郷土
問4	3 地域社会 4 文化 5 郷土
問5	1 地域社会 2 先導者
問6	①プロック大会 ②全国会長研修会
問7	①平成15年度 ②林洋三
問8	24人 ①平成15年度 ②林洋三
問9	低酸素
問10	※商工会議所数 515 正答率46% YEG設置商工会議所数 401 正答率46%

問4 何を目指すのか?

回答

正答率13%

問5 商工会議所青年部のカラーカーは「フレッシュブルー」である。このフレッシュブルーの意味は、青年としての若さ、情熱、広い視野をもつた〇〇〇を目指すことをイメージしている。一体

問9 以下の文章は第28回全国大会琵琶湖大津大会にて「商工会議所環境行動計画」を策定し、大会会宣言を行った文章である。〇〇〇に入る言葉は何か?

一、われわれは、次代を先導する青年経済人としての自覚を持って「〇〇〇経営」を実践する。一、われわれは、地域に生きる者の責務として「〇〇〇社会」を実践する。

回答

正答率13%

# アントレプレナーズ委員会 ビジネス検定

時間	開店時間 11時～15時、 土日祝日休み	財務	組織	顧客	営業	商品	地域	つぶれたうどん屋の戦略
	銀行から100万円借入 + 自己資金500万円集	開店直前に店長含め全スタッフを求人誌で募りピート策は特になし	周辺の会社、マンションにチラシを投函	客層こだわりなし	製麺会社より冷凍麺を仕入れ	本場さぬきで修業し、朝3時からその日の気温や湿度に合わせて手打ち麺の競合が少ない場所、対象顧客の流れが多い場所	駅前の一等地	問題点、成功するためには…

・24時間やろうぜ。  
早朝営業など他店との違いを出す、人が休む土日祝日こそ店を開く  
・贅沢は切しない売上計画に見合った借金

・アントレプレナーズ委員会では、「自社のことを徹底的に見つめる機会を持ち、自社のブランドを確立し、業績向上につなげるきっかけを提供すること」を「ンセプトとして活動してきました。このなかで、3回にわたる例会では、「経営理念」、「経営戦略」、「経営戦術」を体系的に学び、自分の会社や自分自身を見つめ直す機会を提供しました。

その集大成として12月に行つた「ビジネス検定」。多くの方にこのビジネス検定試験に挑戦してもらい、楽しみながら、これまでの例会の内容を確認していただきました。

III. 次の問題に答えてください。

開店してすぐにつぶれたうどん屋。8大戦略から問題点、成功要因を考え、下段の空欄を埋めてください。

IV. 事業経営においてもっとも大切だと思うことを、40字以内で以下のマス目に記入して下さい。

・自分の長所を理解し、的を絞った経営理念を持ち、計画を立てて実行すること。  
・将来のビジョンを明確にし、前進。時折、立ち止まって確認し、また前進する。  
・人と人との関係を大事にすること。  
・夢あるビジョンを持ち、それを社員に浸透させ、かつ目的、目標を明確にする。  
・人、モノ、カネをフルに活用し、お客様主義に徹する。  
・お客様を第一に考える。  
・地域社会に貢献する。  
・顧客の要求を的確につかむこと。  
・人が寝ている間にも仕事をして、汗水たらして、頑張つてしましょうね。

ステキ♡

寝ることなく、汗をたらして頑張りましょう！



宇野くんの一言「メントー

たまたま8月度例会の際に購入した柏野克氏の本を2週間ほど前に読み返したことが良かった様ですが、甘めの採点にも助けられて、人生初の最優秀賞を頂きました。

記念品のクリスタル楯はちょっと恥ずかしいですが、本棚に飾らせていただきます。

ちなみに、成績の悪かったK君、O君、Y君には、ビジネス書をプレゼントし、これまでの復讐をしてもらうことにしました……。

(アントレプレナーズ委員会)

# アントレプレナーズ委員会 ビジネス検定

## アントレプレナーズ委員会 ビジネス検定

アントレプレナーズ委員会では、「自社のことを

徹底的に見つめる機会を持ち、自社のブランドを確立し、業績向上につなげるきっかけを提供すること」を「ンセプトとして活動してきました。このなかで、3回にわたる例会では、「経営理念」、「経営戦略」、「経営戦術」を体系的に学び、自分の会社や自分自身を見つめ直す機会を提供しました。

その集大成として12月に行つた「ビジネス検定」。多くの方にこのビジネス検定試験に挑戦してもらい、楽しみながら、これまでの例会の内容を確認していただきました。

III. 次の問題に答えてください。

開店してすぐにつぶれたうどん屋。8大戦略から問題点、成功要因を考え、下段の空欄を埋めてください。



## ビジネス検定の試験問題・模範解答

おらには、実際にあった解答……！？

I. それぞれの問題が正し！と思つものには○を間違つて

いると思うものには×をつけてください。

1. 経営理念のあるなしは業績の良し悪しに関係がない。

2. ランチエスター戦略は強者の戦略と呼ばれ、中小零細企業で用いられている

3. 中小零細企業の経営戦略上、取り扱う商品は多ければ多いほどよい。

4. 中小零細企業が大企業に勝つためには、まず大企業の経営戦略を真似ることが重要である。

II. それぞれの問題に答えてください。

1. 今年1年間、アントレプレナーズ委員会が開催してきた流れを記載してください。

理念 → 戰略 → ( 戰術 )

2. 経営理念を策定する理由を2つ挙げてください。

会社の存在意義を明確にする、何のために仕事をするのかを表す、会社の将来ビジョンを示す、経営者と社員の間での価値観の共有、判断基準の明確化 etc..

3. 事業経営においてもっとも大切だと思うことを、40字以内で以下のマス目に記入して下さい。

4. 8月例会で講師が説明した8大戦略について次の空欄を埋めよ。

ランチエスター8大戦略とは、

顧客戦略・組織戦略・財務戦略・時間戦略をいう。

5. 戦略策定の基本であり、外部環境と内部環境を4つの視点で明らかにする分析をSWOT分析というが、次の( )の空欄を埋めよ。

外部環境		内部環境	
T 脅威	O (機会)	S 自社の強み Strength	W 自社の弱み Weakness
・ライバル ・アウト(OUT)	・OUTって…。		

( b )

3. 5月例会で講師をして頂いた清川メック工業株式会社の経営理念は次のa,b,cのうちどれ？

- a. 飛脚の精神とは迅速・確実・丁寧をモットーに  
一、顧客第一主義に徹する 一、地域社会の発展に

- b. 自由なる創意の結果が、大いなる未来を拓く  
奉仕する 一、責任と誠意を使命とする

- c. 我々は常に人間と社会の調和を図りながら、新しい科学技術の創造と発展を目指す。

## 福井YEG！きらり☆香港・マカオ研修

マカオ編

## ■ 2日目: 11月6日(土)

- 10:00 香港発 高速船にのりマカオへ(約1時間)  
 11:00 マカオ着  
 人気の世界遺産を訪れるマカオ1日観光  
 マカオのシンボル聖ポール天主堂、セナド広場、ナーチャ廟、旧城壁、聖ドミンゴ教会などを訪問  
 19:00 マカオ料理レストラン、ダンボにて夕食  
 21:00 自由行動(マカオ泊)

## ■ 3日目: 11月7日(日)

- 09:30 マカオ発 高速船に乗り香港へ(約1時間)  
 10:30 香港発 免税店に立ち寄り空港へ  
 14:30 香港空港着  
 16:20 CX502キャセイパシフィック航空にて帰国途へ  
 21:05 関西国際空港着  
 22:00 関西国際空港発 貸切バスで福井へ  
 25:30 福井駅東口着



セナド広場

セナド広場にて。名言「この石に集まれ～」はここで生まれました。東洋と西洋、両方の文化が楽しめるのがマカオの良いところですね。



セントポール大聖堂

マカオのシンボル、セントポール大聖堂にて。19世紀の大火灾で正面以外焼け落ちたそうですが、当時を思わせる華麗な姿は今も健在です。

## マカオの「思い出のワンシーン」



YEGが誇る美女4人!くつろぎの一枚を激写してみました。笑顔が眩しいです。



数々のお笑い(笑)伝説を作ってくれた現地のリックさんとマカオを最後にする前に一枚。



市街地を歩く水元君とちょびり恥ずかしそうな工藤君。



ポルトガル料理で有名な夕食のレストラン「ダンボ」と華麗?に締めの挨拶を決める高木君



ヴェネチアンでの決戦を前に、フードコートにて英気を養う強者達。



ドラクエのラスボスのように見えますが、多分板倉君です(笑)

おわりに: 福井県国際・マーケット戦略課の皆さん、福井県香港事務所の皆さんに多大なご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

## 福井YEG！きらり☆香港・マカオ研修

香港編

平成22年11月5日～7日の三日間の日程で、東アジアの物流・観光の拠点都市『香港・マカオ』を訪問する研修事業を実施しました。OB会員を含む19名の参加。その模様をお届けいたします。

## ■ 1日目: 11月5日(金)

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| 04:00 福井駅東口から貸切バスにて関西国際空港へ     | 16:00 【YEG企画②】香港企業 SUNWAHグループ訪問<br>海外企業間のコラボレクチャー&質疑応答 |
| 08:00 関西国際空港着                  | 18:00 ザ キンバリーホテルにチェックイン                                |
| 10:05 CX503キャセイパシフィック航空にて香港へ   | 19:00 【YEG企画③】福井県企業人有志会との情報交換会                         |
| 13:00 香港着                      | 21:00 自由行動(香港泊)  |
| 15:00 【YEG企画①】香港貿易発展局(HKTDC)訪問 |  |

SUNWAH社



地元財界を代表する超巨大企業、Sun Wah(新華集團)社にて。  
多角化、グローバル、コンゴロマリット、豪華絢爛、そんな言葉が似合う大企業でした。多謝!

現地企業訪問



現地の経済団体、香港貿易発展局(HKTDC)にて。海外推進課長のMyra MAK(マイラ・マック)氏を交えて。中国進出の前に香港に進出しましょう。

## 福井県企業人有志会の方々と交流



お世話になった福井県企業人有志会の皆様。途中、日本のおみやげ争奪戦を交えてとても深い交流を図ることができました。中でも、香港現地の裏事情はとても参考になりました。やっぱり現地で仕入れる情報はガイドブックには載ってません。福井にお帰りの際は是非、YEGにお立ち寄り下さい。

## 香港の「思い出のワンシーン」



遠くに見える高層ビルを背景に香港の埠頭にて一枚立ても綺麗な一枚です。

建設現場の足場で使われているのはなんと「竹」! 竹を縦横に組み合わせて足場を構成しています。これぞエコ??

総務・涉外委員長に内定したとき、正直「うまくやつてゆけるだろうか?」という不安でいっぱいでした。前年度の佐々木総務・涉外委員長のまさに献身的な働きぶりを見るにつけ、「ひょっとして死んでしまうのではないか?」という恐怖にも駆られました。何とかがむしゃらにやってきて、ようやく無事に1年間が終わろうとしています。

今振り返ると、やつてこれたのも、小谷事務局、そして優秀な4名の副委員長、委員会メンバーがしっかりとサポートしてくれたお陰であることは言うまでもありません。

ただ反省点などもあります。「ちゃんとする」という重点を置きすぎた為か、総務・涉外委員会としての革新的な取り組みが殆どできなかつたことです。この点については、私の力量不足が顕著に顯れたものと考えています。

しかし、総務・涉外委員長をさせていただいて、福井YEGの仕組みや流れが理解できたよな気がします。この事は、今後のYEG活動に大いに役立つのであります。

立候補しても、「総務・涉外委員長」やつてみて下さい。

それでは、1年間どうもありがとうございました。



委員長



委員長

### 平成22年度を振り返って 総務・涉外委員会



委員長

### 平成22年度を振り返って 会員プロモーション委員会



委員長

### 平成22年度を振り返って 会員プロモーション委員会



委員長

### 平成22年度を振り返って 会員プロモーション委員会

会で培った内容を「検定試験」という形ではきだして頂きました。優秀者、珍回答者など多岐にわたり、最初は「試験?」というYEG会員も試験問題を見ながら悩んでいる表情、一心不乱に回答する表情、嬉しそうに回答している表情を見るとこの検定試験を通して楽しみながらビジネスを学ぶことを理解し、より一層「商売」が好きになったと思います。(笑)

また、アントレ・キッズ事業も色々な経験をさせて頂きました。駅前や3月のアントレ・キッズが平成23年度につながるよいきっかけとなつたと思います。

最後になりますが、宮本副会長、今井、石川、宮永、山岸という強力な副委員長のもと、無事職務を全うできましたこと(?)嬉しく思います。

今後はこの経験を糧に青年部活動に活かしていくます。どうもありがとうございました。

一年365日という長い時間、委員長職を務め終える事ができました。これも事業に参加して頂いた会員各位、共に事業構築・実施をして頂いた副委員長4名、そして最後まで委員としての役務を果たしてくれた委員会メンバーのおかげと感謝しております。

6月度例会ではチーム分けにくじ引きを導入しチラボ・ラボという名称にて会員間のビジネス交流を深めました。参加された会員様においてはくじ引きという事もあり、不都合な組合せもあつたかと思いますが、すでにある交流を促進するのではなく、今までに交流

4度目の委員長を終えようとしていますが、非常に

会で培った内容を「検定試験」という形ではきだして頂きました。優秀者、珍回答者など多岐にわたり、最初は「試験?」というYEG会員も試験問題を見ながら悩んでいる表情、一心不乱に回答する表情、嬉しそうに回答している表情を見るとこの検定試験を通して楽しみながらビジネスを学ぶことを理解し、より一層「商売」が好きになったと思います。(笑)

今振り返ると、やつてこれたのも、小谷事務局、そして優秀な4名の副委員長、委員会メンバーがしっかりとサポートしてくれたお陰であることは言うまでもありません。

ただ反省点などもあります。「ちゃんとする」という重点を置きすぎた為か、総務・涉外委員会としての革新的な取り組みが殆どできなかつたことです。この点については、私の力量不足が顕著に顯れたものと考えています。

しかし、総務・涉外委員長をさせていただいて、福井YEGの仕組みや流れが理解できたよな気がします。この事は、今後のYEG活動に大いに役立つのであります。

立候補しても、「総務・涉外委員長」やつてみて下さい。

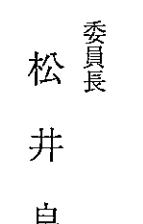
それでは、1年間どうもありがとうございました。

トントンタツチしていこうと思います。  
最後に難しいテーマに真剣に議論して下さった関係者の皆様、そして本当に頼りになつた委員会メンバーの皆様に心から感謝申し上げます。



委員長

### 平成22年度を振り返って 会員プロモーション委員会



委員長

### 平成22年度を振り返って 会員プロモーション委員会

がなかつた会員の方とも交流して頂きたいとの委員会の思いから導入させて頂きました。ご理解のほどよろしくお願いします。

10月度例会では外部講師をお招きするアナウンスを行つた為、各チームでは企画の詰めに苦慮されていましたが、企画から広報まで共に汗を流しました。そして地域の商店街さんや他の団体の方々に向けてセミナーを開き、誇りを持つ事の大切さやまち歩きの可能性を共に勉強しました。今春には順化公民館さんや駅前商店街の人々が中心になって春祭りの事業を企画する予定です(冊子が配られる頃は無事成功しているでしょうか)今はまだYEGが点けた小さな種火にすぎません。これら一部の人の熱い念意が消えないようにバ

りました。

1月度例会では3チームが残念ながら実現化が難しい等の理由で辞退されましたが、6チームが企画案をさらにブランクシューアップしコンペティションに挑んでくれました。結果は「チームきらり☆」の「越前背石再生ビジネス」が最も参加者から支持を得て、1位となりました。また、残念ながら受賞とならなかつたチームの方も、受賞されたチームの方もこの一年間でいろんな方と交流を拡大して頂けたと思います。

福井YEGは異業種交流団体でもあります。今後もその活動においていろんな手法を使つた交流が行なっていくと思います。私自身そういう楽しい、面白い交流活動に参加していきたいと思つております。

一年間ありがとうございました。

充実した1年でした。

プレッシャーをあまり感じ無い性格の私ですが、実は4月当初は結構なプレッシャーを感じ委員会に望んでおりました。これほど新入会員を預かる委員会の委員長が重責なことだと私は思わず、自分自身もYEGの事を知り、YEGの素晴らしい運営を新入会員に伝えるために飛び回つた1年でした。

手探りの中始めた9月例会企画。悪天候による会場変更を余儀なくされました。これが良い連帯感を感じ、参加者が重責なことだと私は思はず、自分自身もYEGの自信を植え付けました。この9月例会を機に、一つのチームとして委員会が更にまとまつた気がします。

新入会員が中心となつて企画を進めた12月例会。全く新しいスタイルでの家族例会でしたので、役員会では叩かれ(笑)大丈夫かという雰囲気が漂いましたが、委員会内だけはこの例会を成功させるといふとしか頭になく、当日の準備や運営もほぼ新入会員だけで行い、帰つていく参加者の笑顔に委員会メンバーに一同達成感を味わえました。

当初7名で始まった当委員会。今や22名の大所帯の委員会となり。委員会参加率も1年を通じて約8割の参加率と、非常に意識の高いメンバーばかりでした。委員会においては、あじさい会の先輩方や現役の歴代会員などのお力を借りし、定期的なゲスト講話を行い、過去のYEGの活動の話や、YEG会員としての心構え、事業を行つた経験など、YEGをより良く知り次世代の人材を育てていくという私なりの目標がありました。

それが功を奏したかどうかはわかりませんが、次年度当委員会から、委員長1名、副委員長7名を輩出することができたことは、少なくからず1年間行つてきたことが実つた結果なのかなと思います。

最後になりますが、私自身もこの1年、仲間と共に学び、共に汗をかき行動できたことによって、より成長をいたしました。最高の仲間達と最高の1年を過ごせて大変良かったです。1年間ありがとうございました。

## 次年度会長抱負



平成23度会長

宮本 武

平成23年度、歴史と伝統のある福井YEGの会長を務めさせていただきます宮本武でございます。

平成10年度に入会し、右も左も判らないような若輩の私を、数々の先輩方に支えて頂きましたが自ら研鑽ができた事は本当に良い経験であつたと感じております。この経験で得られたものは、新たな自分の発見にも繋がり、新たなステージに進んでいく喜びでもあります。

YEG活動を送れる様に精一杯頑張つていきましたので、皆様の大いなる行動力、知恵をお貸し下さい。よろしくお願ひいたします。



## 会員交流促進委員会

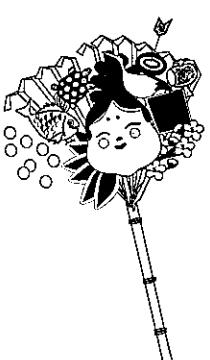
委員長 天野 準一



YEG活動を送れる様に精一杯頑張つていきましたので、皆様の大いなる行動力、知恵をお貸し下さい。よろしくお願ひいたします。

宜しくお願ひ致します。

次年度「会員交流促進委員会」を担当させていただきます天野です。福井YEGに入会した方が最初に所属する当委員会。その点を生かし、新入会員によるフレッシュなパワーとアイデアで福井YEG、あじさい会、各会員との交流を促進するような事業を行い、会全體の団結力を高めていければと思っています。そして事業を行っていく中で、委員会メンバーが一生の宝物「仲間」を見つけていけるようないい所存でございます。1年間「YEG」として活動をする中で、責任、やりがいを見出してもらい、YEG魂を皆さんで共有できるよう一年間務めていこうと思います。このたびはこの様な責任ある立場をいただき、本当にありがとうございます。



## ビジネス研修委員会

委員長 今井 順也



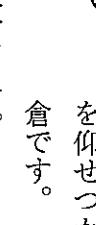
ビジネス系の委員長として何を必要としているのか考えるきっかけになりました。

今はビジネスに関する情報も簡単に手に入りますが会員メンバーの皆様と共に大いに話し合い沢山の議論を交し合いたいと思います。また、委員会としましては青年経済人としてのスキルアップを狙い自分を知り自分の可能性を発見し、会長基本方針の中でもありますように「独創的な発想力、地域リーダーとしての行動力」を落とし込める事業を構築し、会員の皆様と共に自己研鑽できる場を提供していく所存でございます。1年間「YEG」としての行動力、協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

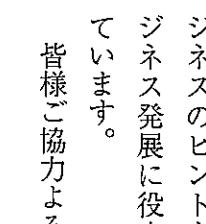
皆様ご協力よろしくお願ひ致します。

## ディスカバリー委員会

委員長 板倉 雄一



初めての委員長ということもあり不安もありますが会員メンバーの皆様と共に大いに話し合い沢山の議論を交し合いたいと思います。また、委員会としましては青年経済人としてのスキルアップを狙い自分を知り自分の可能性を発見し、会長基本方針の中でもありますように「独創的な発想力、地域リーダーとしての行動力」を落とし込める事業を構築し、会員の皆様と共に自己研鑽できる場を提供していく所存でございます。1年間「YEG」としての行動力、協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。



## 総務・涉外委員会



平成23年度、総務・涉外委員会の委員長を担当させて頂くことになります。朝田でございます。

私は、今までの経験してきた委員会活動の1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

また、我々に備わつていなければならぬ「青年経済人としての独創的な発想力」と「地域リーダーとしての行動力」を発見し培つていく喜びを皆様と一緒に感じながら有意義な活動展開を目指してまいります。

会員皆様が「YEGに入つて本当に良かった」「YEGって素晴らしい」と感じていただけるような部会である為に、微力ではございますが全身全霊を打ち込んでいく所存でございます。皆様のご支援ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

会員皆様が「YEGに入つて本当に良かった」「YEGって素晴らしい」と感じていただけるような部会である為に、微力ではございますが全身全霊を打ち込んでいく所存でございます。皆様のご支援ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

会員同士だけでなくその他のYEG会員との交流を図つていきたいです。

会員皆様におかれましては、私がお願ひばかり申し上げることになりますが、充実した

総務・涉外委員会の活動はほぼ例年通りでどれを取つても大事な事ばかりですが、委員長、副委員長、委員はもちろんのこと会員一人一人が積極的に関わらないと成り立たないことが多いです。そこで総務・涉外委員会では総会や卒業式、各種大会等の参加をその他委員長と連携しながら促していきたいと思います。そして各種大会を通じて福井YEG会員同士だけでなくその他のYEG会員との交流を図つていきたいです。

会員皆様におかれましては、私がお願ひばかり申し上げることになりますが、充実した

委員長 朝田 健一

平成23年度、総務・涉外委員会の委員長を担当させて頂くことになります。朝田でございます。

## 地域活性化委員会



委員長 坂田 守史

平成23年度、地域活性化委員会の委員長を拝命致しました坂田です。よろしくお願い申し上げます。

当委員会は、地域の資源を発見し、資産としての価値を見い出し、資本として未来へと受け継ぐ地域活性化を図っていきます。また、三十五周年事業において「誇り溢れるまち地域づくり宣言」の基、他団体、地域の皆さまとの「協働」をさらに進め、互いに支え合うまちづくりを目指していきます。

「まちづくり」と一言で表わしても抽象的なものですが、自分が楽しいと思うことを誰かと一緒に楽しむことが基本だと思っています。そして、誰でも参画でき、誰でも地域の活性化を担うことができるのです。

「若者」「バカ者」「よそ者」「女性」がまちづくりに必要と言われているように、まちづくりの第一歩は人づくりだと考えます。まず、YEG会員の皆さんと共に地域活性化に取組みながら、自分たちの住むまちの魅力や課題を発見し、新しいモノ・コトを創りだしていく「和」を広げていきたいと思います。よりよい地域発展へ貢献していくよう、活動していくので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 新入会員紹介



福井放送㈱ 下浦 隆志

この度、福井商工会議所青年部に入会させていただきました。福井放送の下浦隆志と申します。現在、テレビ営業局に所属しております。

YEGに入会して約10ヶ月あまり。

普段の仕事では知りえない方とも話しをさせていただく事も多く、とても楽しく活動させていただいております。

12月例会では、会場に弊社の6階ホールをご利用いただき、会員の皆様、そのご家族様にもFBCを身近に感じていただけるいい機会をいただけたと思つております。(当日は日曜日で、あまりテレビ局らしいところはお見せできませんでしたが。。。)

本当に有り難うございました。

これからもYEG活動を通じて多くの方と出会い、自己研鑽を図つていただきたいと思います。宜しくお願い申し上げます。



このたび、福井商工会議所青年部に入会させていただきました、福井テレビの小川一樹と申します。

私は福井テレビで営業部に所属しております。福井テレビといえば「いっさあええDay」「おかえりなさい」をはじめとする番組の制作、ニュースの報道など放送事業が中心ですが、実態がいまいち知られていない私が所属する営業部は、番組内や前後に設けているコマーシャル枠を販売し、テレビの影響力を生かし、クライアント様の広告として活用していただくことを中心とした仕事をさせていただいております。業種の枠にとらわれず様々な方々とお話をさせていただくことで、仕事としては当然ですが、私個人としても勉強になることばかりです。

しかしテレビ業界も変化が求められております。これまでの仕事の枠にとらわれる事なく新たな展開も摸索していく必要があります。新しい考え方という点で、今回このYEGに入会させていただくことでみなさまから、そのヒントも得られるのではないかと思っております。

YEGへの入会で、さらに多くの業種の方々と知り合うことができるのほんと貴重なことですし、メディアの営業として得たもの

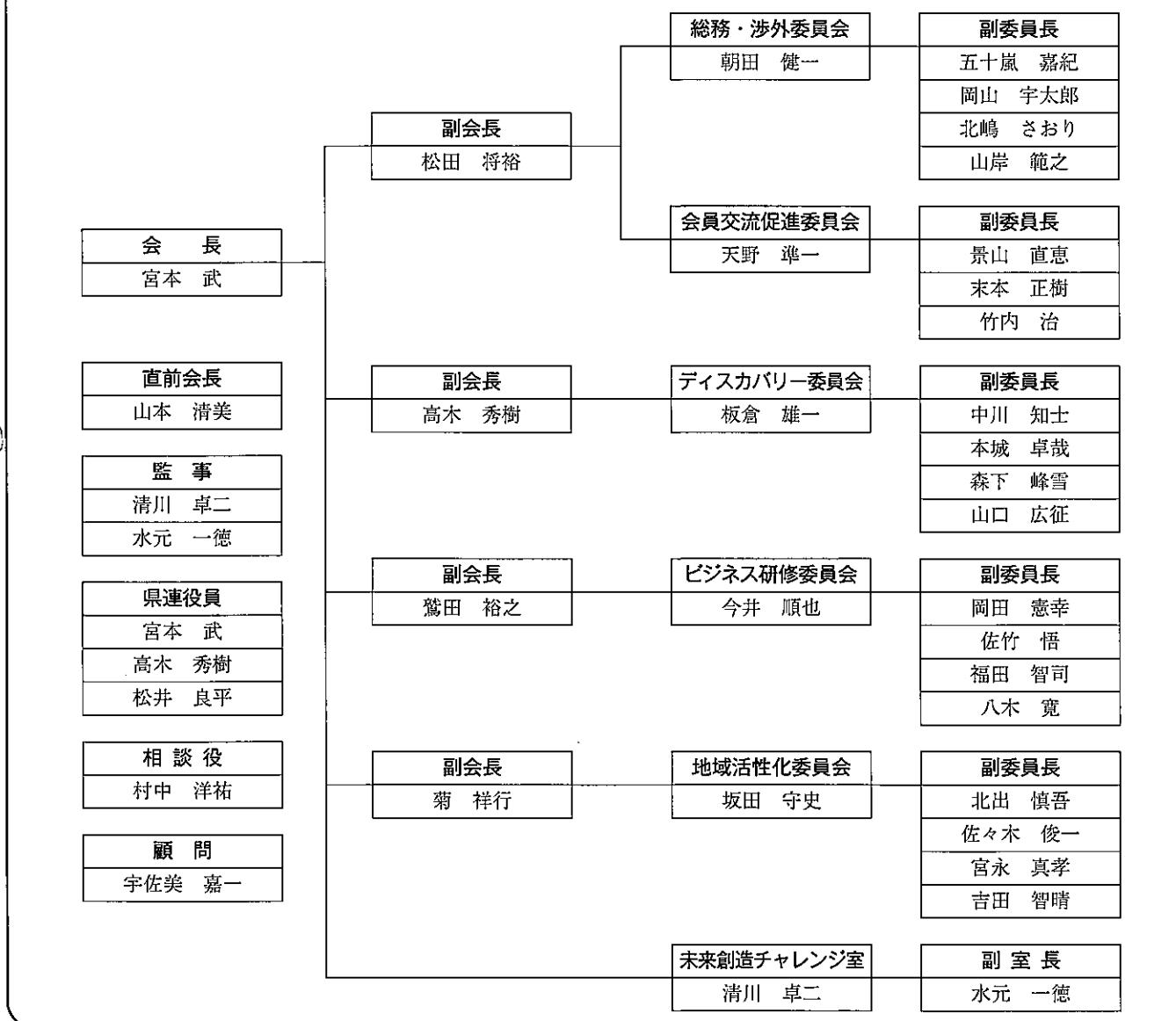


総合保険代理店 福田智司

4月に入会して約1年、YEG活動に参加させていただいております。一緒に活動していく中で思うことは、メンバー全員が同じ方向に向かって、ひとつものを創り上げていく楽しさがあるということです。これは、普段の生活ではなかなか経験できないことだと実感し、感謝しています。これからもYEG活動をさせていただきますが、感謝の心を忘れずに取り組んでいきます。

さて、私は生命保険、損害保険を取り扱う総合保険代理店に勤務しております。お客様との会話を大切にし、またファイナンシャルプランナーとしての知識を活用しながらアドバイスさせていただいております。個人、法人ともにリスクはそれあります、保険の過不足には注意が必要です。万一のときには代わりにはなれませんが、近くにいたいと思っています。

## 平成23年度 福井商工会議所青年部 組織図



(株)アドプランニングエビスヤ  
末本正樹

はじめまして、有限会社アドプランニングエビスヤの末本です。

弊社は明治38年に福井で初めての看板店として創業致しました。現在は、福井市宝永にて、各種看板の製作、施工はもちろん、展示会、式典等の会場設営、近年ではインクジェットプリンターを用い、大型の出力から、ポスター、のぼり旗などの販売促進ツールの製作も致しております。

一年を振り返り、YEG活動を通しての出会い、交流、参加により、多少なりとも自分の魅力が発見出来た一年であったと思います。本年も多くの気付きを頂く為に意欲的に参加、参画していきたいと思います。

(株)タカラアート  
竹内治(株)タカラアート  
大橋宏之

私は、福井市鉢ヶ崎にて建設機械の整備、販売、リースを営む有限会社大橋建機に勤務しております。

当社は平成元年から創業し現在二十四年目です。元々建設機械の修理から始め、販売、リースと事業拡大してまいりました。お客様を第一に考え、頼まれた事に誠意をもって対応した結果が現在当社の技術の根底となっています。今後もお客様の要望に応えられるよう日々精進して参ります。

私自身も、YEGの活動を通して、色々な出会い、経験を積み重ね自分の根底となる物を築き、お客様の為しては地域社会に貢献出来る人間になるべく日々精進致します。今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願ひ致します。

株 caos  
高木かおり

はじめまして。株式会社 caos 高木かおりです。

(株)イビーシーリース  
武曾栄治

私は、福井市鉢ヶ崎にて建設機械の整備、販売、リースを営む有限会社大橋建機に勤務しております。

当社は平成元年から創業し現在二十四年目です。元々建設機械の修理から始め、販売、リースと事業拡大してまいりました。お客様を第一に考え、頼まれた事に誠意をもって対応した結果が現在当社の技術の根底となっています。今後もお客様の要望に応えられるよう日々精進して参ります。

株 caos  
見谷英邦(株)中川鐵工  
中川知士

普段仕事をしていく中では、経験体験できないこと。仕事では出会えない仲間。この一年いろんな経験が私の成長に繋がったと思っています。

また、青年部活動を経験していく中、YEG先輩の方々の、熱い思い・考え方には常に魅了されるばかりです。とともに私もまだだ、成長しなければならないと自覚させられる思いです。

(株)中川鐵工  
岡田憲幸

青年部に入会して、まだ浅いですが、青年経済人としての自覚を持ち、これから活動に参加させていただき自己研鑽していきたいと思つております。

前任の中谷が大変お世話になりました。彼が異動になり、引継いで入会しました。

私は中谷と同じ会社で基礎の設計や工法の開発などを担当しております。

技術職ですので、外に出てお客様と直接お話しする機会も多くなく、また入社以来一人で仕事をする期間が長かったこともあり、この1年での活動では、異業種間での交流や、先輩方のリーダーシップ、段取り力など、たゞ驚くことばかりでした。

YEGに入会して1年が過ぎようとしていましたが、ここで一つ勉強になつた事は地域活性化の為に、「世の中のため、誰かのため」に、自分のアタマをフルスロットルで回転させ喜びと愉しみを提供し続けていかなければならないという事でした。

そして、ビジネスというものは時代のニーズに応えて、変幻自在な動きをしているから答えがひとつではないことを教えてくれました。まだまだ自分には考え行動が足りない事ばかりですので、皆様方には、これからもご指導して戴き、少しずつ自分自身が成長できるよう頑張りたいと思います。

(株)川端展示ホール  
川端勇大

平成二十三年一月に入会させていただきました、武曾栄治と申します。

昨年まで社団法人鯖江青年会議所に入会しており、そこで出会った原さんや鷲田さんにお声を掛けていただき今回入会することになりました。また違う団体で、より一層の自分の資質向上を目指していきたいと思っております。

(株)黒川  
黒川度直樹(株)黒川  
黒川度直樹

私は、鯖江市にある株式会社エイビーシー ツーリストという旅行代理店です。旅行・宿泊・国内外のことなら、何時でも何処でも何でもご相談ください。私、誠心誠意のプレー

株 caos  
見谷英邦

私は大阪出身です。福井に来て20年。学生、社会人と、ちょうど人生の半分を福井で過ごしました。

YEGの活動を通じ、自身の成長とともに、福井への恩返しが少しでも出来ればと思いま

す。

縁あつて福井商工会議所青年部に入会させていただいた(株)中川鐵工の中川知士です。

弊社は明治6年創業で今年で137年という歴史ある会社です。いろいろな時代の変化に対応し、現在では産業用機械の設計・製造を主に社会に貢献しています。

YEG活動を始めて10ヶ月経ちますが、最初の頃は右も左も分からぬ状態でとりあえずあらゆる行事に参加しました。そうすると不思議なもので少しづつですがYEG活動が楽しくなってきました。しかもYEGメンバーワークも覚えるようになり、より楽しくなりました。今振り返ると分からぬなりにも委員会、例会、その他行事に参加出来た事が、自分の中でYEG活動を盛り上げてるのだと思っています。

これからも積極的にYEG魂を全面に出して頑張りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

# おめでた & 結婚報告／西木田通信

※以下の①～⑤の内容を聞いています。

①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③長男・次男・長女等の別  
④赤ちゃんの一言 (赤ちゃんが言いそうな一言をお願いいたします)

## おめでた

Congratulation!



いまい たいせい  
今井 大誠くん

今井 順也 ババ  
②平成22年6月16日生  
③長男  
④よく笑うけどひとみしり  
のたいちゃんです^ ^

Congratulation!



むらかみ はるひさ  
村上 晴悠くん

村上 武雄 ババ  
②平成22年12月26日生  
③長男  
④予定より少し早く生まれ  
ましたが、母子、そして  
父ともに健康です！

Congratulation!



きよかわ れおん  
清川 澄音くん

清川 卓二 ババ  
②平成22年7月21日生  
③次男  
④ほくの笑顔は、  
ベストSMILE♪

Congratulation!



あまの はやと  
天野 鳩人くん

天野 準一 ババ  
②平成23年2月12日生  
③長男  
④はよ、乳のませ！

Congratulation!



やまぎし さき  
山岸 桜季ちゃん

山岸 範之 ババ  
②平成22年4月5日生  
③次女  
④うう——  
だああ——

Congratulation!



まつおか たける  
松岡 武くん

松岡 茂 ババ  
②平成21年12月15日生  
③長男  
④しっかりしろ！民主党。

Congratulation!



きく こうすけ  
菊 航佑くん

菊 祥行 ババ  
②平成22年3月31日生  
③次男  
④よくお兄ちゃんに泣かさ  
れるけど。たくましく大きくなるぞっ！

Congratulation!



たかぎ けんたろう  
高木 健太郎くん

高木 秀樹 ババ  
②平成22年8月21日生  
③長男  
④毎日おっぱい吸ってスク  
スク成長しています。

Congratulation!



たまむら ゆうだい  
玉村 侑大くん

玉村 訓大 ババ  
②平成22年2月13日生  
③長男  
④リオお姉ちゃん（3歳）  
が大好きで、いつも真似して遊んでるんだ♪

Congratulation!



まつい みお  
松井 美桜ちゃん

松井 良平 ババ  
②平成23年2月5日生  
③長女  
④生まれたてです  
よろしくね……

## 結 婚

Congratulation!



天野 準一君  
(婚姻日) 平成20年10月19日

①お相手のお名前(漢字・ふりがな)

あま の まさ よ  
天野 雅代さん  
(旧姓 本田 ほんだ)

②結婚の決め手(両方とも)

準一：あつた瞬間から決めていた。  
福井に遊びに来てくれるといわれて確信に変わった。  
雅代：一緒にいて安心できるし、こんなにうちのことを理解してくれる？  
わががてくれる人は他にいないと思ったから

③奥様の得意料理  
ロールキャベツ、基本食事は美味しい  
④相手の呼び方(両方とも)  
じゅんちゃん まさよ  
⑤今後の生活における抱負(両方とも)  
準一：夜外出ることが多い中で、彼廿との時間を確保しつつ、遊びの時間もたくさんつくります！  
雅代：夫として母として廿としてどれも怠らないようにすること。  
あとは笑いの絶えない楽しい家庭を築くこと

なぜか私の苗字は『こたに』と読みます。長浜市にある小谷『おだに』と緒です。このお城は、大河ドラマ『江』でも描かれていますが、お市の方が三姉妹を産んだ場所です。『孝市』という字面には、お市の方に孝を尽くそう(今年)年はでき得る限り(三)、という意味を込めました。勝手に改名後の名刺も作成してしまい、直属の上司や総務課長のあきれた視線が背中に突き刺さる毎日です。

さて、福井商工会議所青年部→この名は、今どんな体を表しているのでしょうか？会員の皆さんそれにイメージするものがあると思います。委員会役員会の議論の中でも『青年部らしさ』について議論白熱することしばしばですが、組織としてその存在意義を自由闊達に論じられることは、とても大事なことだと思います。

何はどうあれ、会員の皆さん一人ひとりが青年部という体の「無くてはならない一部」として活躍してほしいと願う、今日この頃です。



「香港にてブルース・リー(像)に  
醉拳で挑む筆者(左)」

# 西木田通信